

報道機関各位

熊本大学

「熊本大学新学部組織(情報融合学環(仮称)(学部等連
係課程※)、工学部半導体デバイス工学課程(仮称))
令和6年度設置構想」の記者発表の実施について

熊本大学では、2030年の社会を見据え、「熊本大学イニシアティブ2030」を策定し、デジタル・トランスフォーメーション(DX)時代の国際社会に対応できるリテラシーを身に付け、高度な英語力と異文化理解の力によりSDGsの達成に貢献できるグローバル人材の育成を目指し、様々なプロジェクトに取り組んでいます。

その一環として、半導体分野の世界最大手のグローバル企業TSMC(Taiwan Semiconductor Manufacturing Company, Ltd)の熊本進出を契機として、半導体分野における人材需要が高まっている中、地域に根差す国立大学として、その高度人材の供給に応えることは責務と考え、令和4年4月1日に設置した「先端科学研究部附属半導体研究教育センター」を全学組織として発展させる「半導体・デジタル研究教育機構(仮称)」を令和5年4月1日に設置する計画を進めてきました。

さらに、今回、これらの取組を加速させ、熊本大学にとって45年ぶりとなる学生が所属する**新しい学部組織(学士課程)**として、DX、数理・データサイエンスの素養を身に付け、DX課題に対応できる人材を育成する「**情報融合学環(仮称)**」及び半導体デバイスの製造・評価・開発に携わられる人材を育成する「**工学部半導体デバイス工学課程(仮称)**」を、令和6年度に設置する構想について、記者発表を行います。

広く一般の方々へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

記

1 日 時:11月30日(水) 午前10時30分～11時30分(予定)

2 場 所:熊本大学本部棟1階 大会議室

3 内 容:「熊本大学新学部組織(情報融合学環(仮称)(学部等連係課程)、
工学部半導体デバイス工学課程(仮称))の令和6年度設置構想」について

4 出席者: 学長 小川 久雄
理事・副学長(大学改革・評価担当) 富澤 一仁
理事・副学長(教育・学生支援担当) 宇佐川 毅
工学部長 連川 貞弘

5 その他
会見終了後、事務局で質問をお受けします。

※当日の配付資料の一部を以下の URL の Web ページに掲載しております。(パスワード:221121Ku)
<https://prsf.kumamoto-u.ac.jp/public/1WrQAAlHQoeA4hIBnrOES-2YM4Ax7X2ZD7AmrAySWbjs>

※学部等連係課程

- ・令和元(2019)年8月に改正された大学設置基準により新たに設けられた制度であり、「学部等連係課程」は、既存の学部等の教育資源を活用した分野横断的な学位プログラムのこと。
- ・大学における教育研究上の基本組織である「学部」に相当する組織。

【お問い合わせ先】
熊本大学経営企画本部
担当:端羽(はしば)
ダイヤルイン:096-342-2031

取材ご希望の方は、本紙(連絡票)をFAXいただくか、又は同内容をeメールで担当までご送信ください。準備の都合上、11月28日(月)15時までにご連絡ください。

【連絡票】

「熊本大学新学部組織（情報融合学環（仮称）（学部等連係課程）、工学部半導体デバイス工学課程（仮称））令和6年度設置構想」
記者発表

日 時：令和4年11月30日（水） 午前10時30分～11時30分（予定）
会 場：熊本大学 本部棟1階 大会議室（熊本市中央区黒髪2-39-1）

貴社名	
ご回答者	TEL E-mail FAX
ご出席	人

※会場へのご来場時にお名刺をご提出ください。

※会場へのご来場時は必ずマスク着用をいただき、感染症拡大防止のお取組をお願いします。

熊本大学経営企画本部宛

FAX 送付先：096-342-3007

Eメール送信先：sgo-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp